

《安全の見える化》

・ダブルセーフティ宣言

当作業所で働く作業員全員に常に目にしてもらい、安全への意識を高めてもらうために作業員休憩室の前に 当作業所の安全活動を集約して表示するようにした。

今、現場で行われている作業に関連した過去の災害事例を〈見える化〉し、各作業グループの日々のKYに活かす。
(毎週更新)

当社の「重点実施事項シート」を当作業所の特性を反映させ掲示する。
(作業毎に、実施又は確認すべき安全のポイントが表記してある)
作業手順の遵守・徹底を〈見える化〉



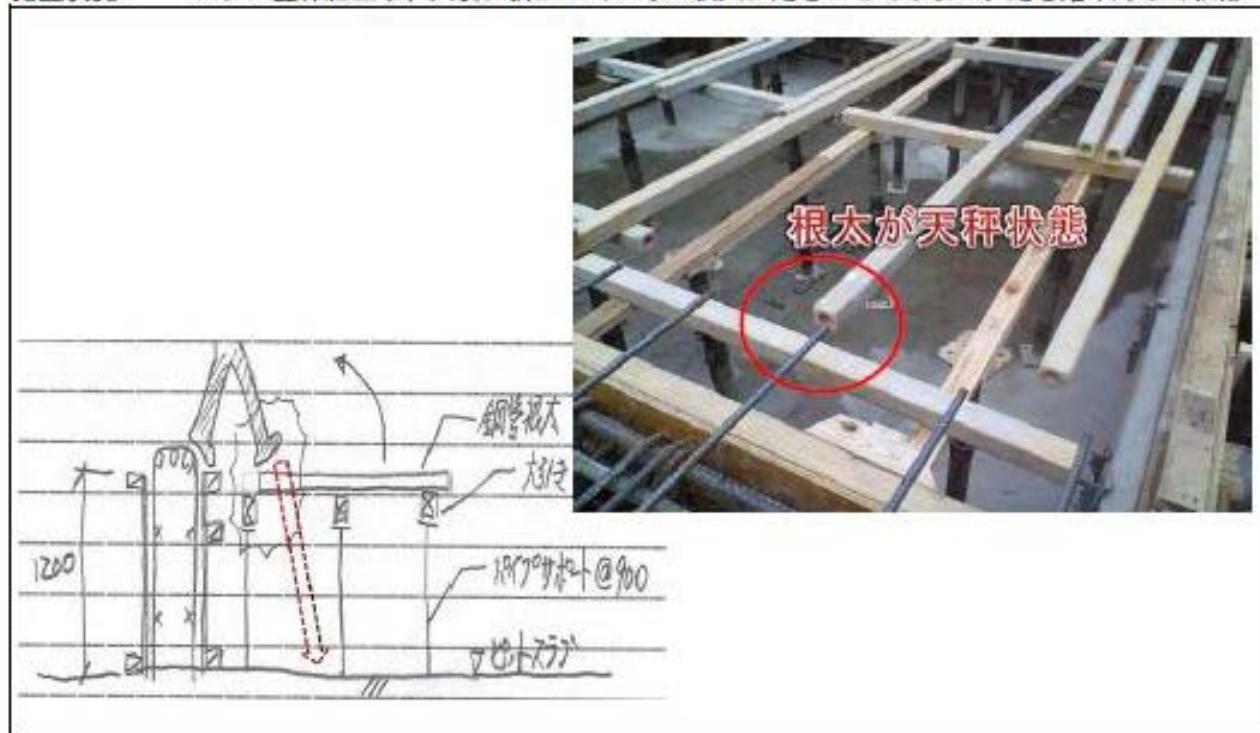
各職長の顔写真と当現場で実施するダブルセーフティ宣言を〈見える化〉。安全対策の責任を自覚してもらう。

当日の作業グループごとに、作業前に実施した現地KY (リスクアセスメントKY) 活動表を掲示する

災害事例シート

N O	工種	工事	作業工程・部位	作業形態	事故の型
20121028	建築・建家工事	型枠組立工事	型枠・基礎・地中梁	本作業	墜落・転落
起因物	被災場所、設備	職種	年齢	勤務日数	被災程度
仮設物 /型枠 /スラブ	型枠 /スラブ	型枠大工	59才	7日	休業4日～ヶ月

発生状況： スラブ型枠組立中、大引に掛かっていない根太に足をのせてしまい、足を踏み外して転落



地下1階の基礎スラブ型枠作業中。スラブパネルを掛けようと材料を移動中に、大引に掛っていない根太に足を掛けて天秤状態になって転落し、型枠大引き材で脇を強打し被災した。

原因 (上段：物、下段：人)	対策 (上段：物、下段：人)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 通路・昇降設備の欠陥・未設置・不足・不備 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 移動するための通路を確保する。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 作業手順違反・省略・間違い・検閲不足 ・ 危険予知不足 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大引きに、しっかりと根太が掛った状態を確認し、移動用の安全な通路を確保する。 (安易な近道行動をしない) ・ 目視で不安全部位の危険予知を行う。

MEMO

ダブルセーフティ宣言！！

職種：鳶工事

会社名：

職長：



私たちは

足場組立解体作業で

墜落災害防止のために

親綱先行設置

フルハーネス、安全帯2丁掛使用徹底

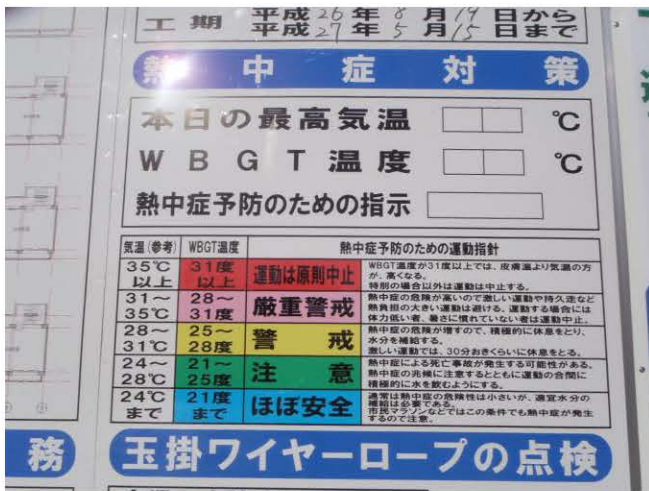
ダブルセーフティ

を展開しています。

と
で

・熱中症指数対策

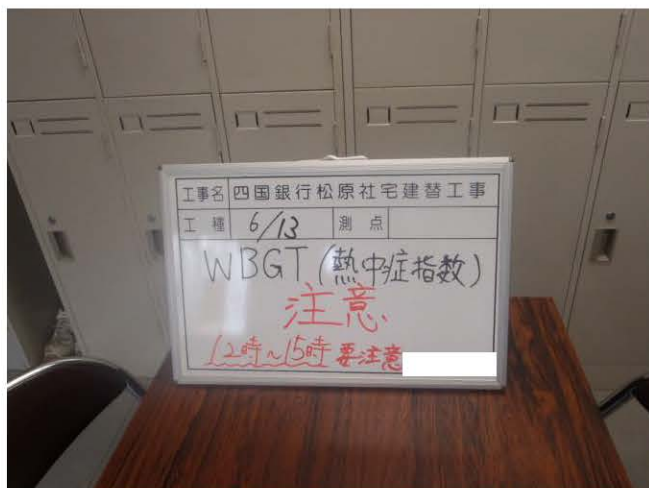
毎朝、熱中症指数予報を休憩室・朝礼看板へ表示を行い、一人一人が熱中症対策を行なえるようにし、常に目に見える休憩室の前に、現在の熱中症指数が表示される測定器を設置した。休憩室には、熱中症対策コーナーを設け、熱中症対策を行った。



特注朝礼看板にて当日の予報を分かりやすく〈見える化〉



熱中症指数モニターにてタイムリーなWBGTを〈見える化〉



休憩室のも当日の予報と最も危険な時間を分かりやすく〈見える化〉



熱中症対策コーナーを設け熱中症についての情報を〈見える化〉

WBGTと熱中症対策の〈見える化〉と三現主義による声掛けにより熱中症ゼロを達成！！